

地方独立行政法人徳島県鳴門病院



鳴門病院だより



理念

私達は皆様に信頼される病院づくりを目指し
安全な医療を親切に提供することに努めます

表紙：当院屋上庭園の花壇

目次：

地域包括ケア病棟のご案内	1
ふれあい看護体験	2
附属看護専門学校 「事例研究発表会」 「ホームカミングデイ」	3
レジナビフェア2023 に参加しました 研修医のつぶやき	4
災害医療センターより 「患者搬送訓練」 栄養管理科より 「栄養の日」	5
「第35回日本ハンドセラピィ学会学術集会」 優秀演題賞に選出 100円商店街に参加	6
感謝状贈呈 (株)阿波菱機販売様 地域医療支援病院の 紹介率・逆紹介率	7
外来診療案内	8



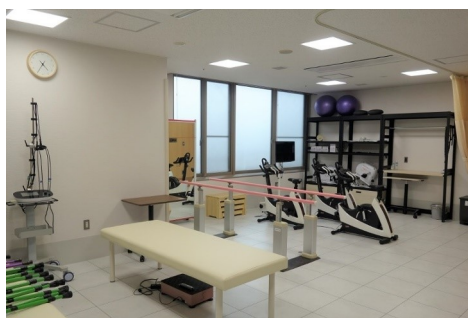
徳島県鳴門病院

地域包括ケア病棟のご案内

当院では、リハビリ病院への転院が必要な中等症以上の患者が停滞し、救急患者の受け入れが難しくなるケースが生じております。また、当院の整形外科では「手の外科センター」や「脊椎脊髄センター」を中心に、県外や県内遠隔地からの紹介患者が多く、急性期以降にも十分な医療管理と高度で熟練したリハビリ対応が必要となっております。

このような医療ニーズに答えていくため7月より「地域包括ケア病棟」の運営を開始いたしました。

リハビリテーション技術室



地域包括ケア病棟にもリハビリ室を完備し、患者様の在宅復帰のためのリハビリ対応をおこなっていきます。



病棟



床の色など淡くし、全体的に明るい雰囲気的病棟となりました。



病床：48床

令和5年7月

～12月

実績づくり

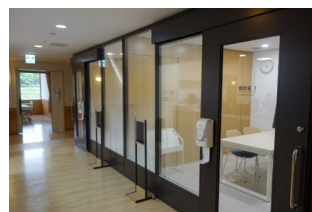
令和6年1月

届出提出

令和6年2月

地域包括ケア
病棟開設

相談室



相談室は2部屋あります。患者様のご意見やお気持ちをうかがいながら、スタッフがサポートさせていただきます。

令和5年
8月3日(木)

ふ わ あ い 看護体験 を開催しました



このイベントは、看護体験や当院スタッフとの交流を通して、将来の自分をイメージしていただき、看護の魅力を伝えることを目的としています。

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、令和元年7月30日を最後に、実施が見送りとなっていました。4年振りとなった体験会には、県内の高校生37名が当院を訪れました。

実際にスクラブに着替え、看護技術体験や、新人看護師とのトーク、看護学校訪問での進路相談など様々なコーナーで体験してもらいました。看護技術体験では、初めてのことで緊張した表情もありましたが、看護師から説明を受け皆さん真剣に取り組まれました。

看護体験を通して看護の魅力、徳島県鳴門病院を知っていただくことができました。



各種体験コーナー



しっかり洗ったつもりでも意外と洗い残しがある！



《手指衛生》
手洗い評価キットを用いた衛生的な手洗い法を体験



《採血や筋肉内注射》
注射練習用シュミレーターを使用し、実際に注射の体験を！



実際の患者様に行うのは、きっと難しい技術だろうなあ…

看護師の方が明るいことに感心しました☆



《新人看護師とのトーク》
・看護の魅力
・患者様とのエピソードなど



《看護専門学校への訪問・職員への進路相談等》
授業の一部を体験しました！

授業を体験できて、良い経験になりました♪



・グッズ、資料の配付
・メッセージボードの掲示も行いました

おわりに



体験後には笑顔で記念撮影を行っていました☆看護への興味・関心がますます大きくなってもらったことを嬉しく思います。

体験に参加して下さった高校生の皆さん、ありがとうございました♪

看護師は大変だけど、将来なりたい魅力的な職業☆



令和5年7月18日～20日 事例研究発表会

【目的】

臨地実習で担当させていただいた
対象事例の看護について、

*実習中の自分自身の看護

(どのような視点・態度・考えを
もって対象者と向き合ったのか)
を研究的視点で振り返る機会とす
ることです。



令和5年7月18日（火）～20日（木）に、3年生（第11期生）が校内で事例研究発表会を行いました。一人ひとりがどのような思いで対象者へのケアを行ってきたかに向き合い、改めて臨地実習指導者の方々や教員の指導・助言の意味を再考し、共有する機会となりました。

事例研究を通して、看護に対する思考を広げ、また、深めることができ、専門職としての看護観を高めることに繋がりました。



徳島県鳴門病院
附属看護専門学校

＼母校へおかえりなさい！／

令和5年7月21日 ホームカミングデイ

7月21日（金）に、ホームカミングデイ
（卒業生の集い）を開催し、新人看護師25名が、
卒業後4ヶ月を経て母校に帰ってきてくれました！
それぞれの環境で看護師として頑張っている同級生
との久しぶりの再会に、近況報告をしあったりと笑顔があふれていました。

在校生にとっては、卒業生との貴重な交流の場となり、看護師国家試験・就職についての情報交換
を行うことで、有意義な時間となりました。

鳴門病院勤務中の皆様は、忙しい勤務の合間のご参加ありがとうございました！



民間医師 レジナビ Fair

参加しました！！



～臨床研修するなら～
NARUTOの美
大好評♪



2023.7月より
Twitter開始しました★
【公式】鳴門病院臨床研修
naruto_hp428



当日参加された皆さま、お疲れ様でした！

令和5年7月2日（日）インテックス大阪にて開催された「レジナビフェア2023 大阪～臨床・専門研修プログラム～」に参加しました。

当院からは、邊見院長と共に研修医の先生4名が説明者として参加し、18名の医学生がブースに訪問していただきました。

研修医の先生方は当院のことはもちろん、訪問して下さった一人ひとりに、徳島の良さをアピールしてきてくれました★

研修医のつぶやき



1年次生
むくもと ひろふみ
棕本 浩文

私は研修医1年目の棕本浩文と申します。今年の4月から鳴門病院にて初期研修をさせていただき、約5ヶ月が経過しようとしています。医師として、知識や技術など、まだまだ足りないことが多く、初期研修後、一人前に働いていけるのか不安を感じながらも、最初の右も左も分からずカルテの使い方すら全く分からなかった頃に比べると、一歩一歩着実に成長を実感しながら歩んでいる途中です。

私のこれまでの研修は、内科・麻酔科・救急科と回らせていただいております。最初の内科は、先生方・2年目の先輩方にカルテの使い方から教えていただき、私の至らない点の埋め合わせをしていただければかりで、自身の無力さを感じる毎日でした。当直にも入らせていただきましたが、本と現実の違いに唖然とするばかりで、何も分からず、先生や看護師さんの偉大さを目の当たりにしました。

次に回らせていただいた麻酔科では、薬の種類も分からず、薬・注射器の使い方・点滴・気管挿管から学びはじめました。手術中、患者さんの血圧・酸素化などの変化に少し慣れ始めた頃に麻酔科での研修が終わりました。

現在回らせていただいている救急科では、先生の考え方・手技を間近で体験させていただき、手技の向上に加え、頭の中で症状別のチャートが少しずつ組み立てられるようになりました。少し入り組んだ場合は混乱することも多いため、知識や経験をより多く蓄えることを目標としております。

全ての科で共通して言えるのは、鳴門病院の先生方をはじめ、スタッフの皆様はとても優しく、多くのことを教えてください、かつ様々な挑戦をさせてくれます。改善点も一緒に考えてくださり、日々成長を感じることができ、自信もついていきます。また、多重チェックを徹底しており、自分が誤った指示などを出していた場合はすぐに教えてください、安心感があります。当然、自分も同じ失敗を繰り返さず、他の方々の助けとなれるように成長していく所存です。

未熟で、手技や診察に時間がかかり、周りに助けていただいているばかりの自分ですが、念願の医師となり、患者さんから「ありがとう」の言葉をもらった際はとてもやりがいを感じますし、これからも勉強を続け、患者さんに最高の医療を提供できる立派な医師になる所存であります。これからもご指導のほどよろしくお願いいたします。

災害医療センターより

[患者搬送訓練]を実施

災害医療センターでは、“災害に対して備えをすることが身近であたりまえのことになる環境を作る”を目指し、訓練計画をたて実施しています。

今回は病院に津波が来ることを想定した患者搬送訓練を実施しました。職種関係なく、多くの職員がいざという時に対応できるよう、7月～8月初旬の約1ヶ月間、日を分けて訓練を行いました。

《エアーストレッチャー実習》

手順の説明を受けたのち、1階玄関ホール階段と職員用階段を使用。



《車椅子実習》



エアーストレッチャーが不足している場合には車椅子で搬送するため、車椅子実習も行いました。

自然災害の種類やその影響は多岐にわたります。これからもあらゆる事態を想定し、何をすべきかすぐ行動できるよう、職員一同備えていきます。

! 南海トラフ巨大地震が発生すると…

- ・津波は地震発生から約60分後、当院に到来します
- ・津波がくると、当院は2～3m浸水すると思われます
- ・遅くとも発災から50分以内に全員が3階以上に避難することが必要です

栄養管理科の
取り組み

栄養の日

たのしく食べる、カラダよろこぶ

2017年より、(公社)日本栄養士会は8月4日を「栄養の日」、8月1日から7日を「栄養週間」として、全国の管理栄養士・栄養士とともに、日本中のみなさんの「栄養を楽しむ」生活を応援する活動を行っています。

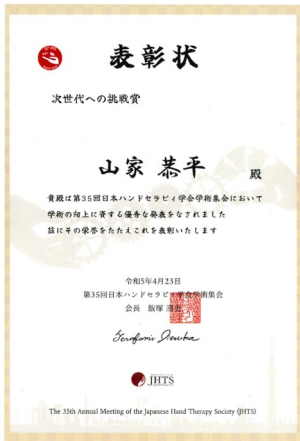
今年のテーマは「**間食の、すすめ**」となっており、当院では、日本栄養士会より配布されたポスター、リーフレットで全職員に情報提供し、8月4日に入院患者様へカードと牛乳、キウイフルーツを提供いたしました。



第35回

日本ハンドセラピー学会学術集会 優秀演題賞に選ばれました

演題：手根管開放術および
母指運動指導が
母指回内角度に与える効果



リハビリテーション技術科の山家 恭平さんが、東京にて開催された第35回日本ハンドセラピー学会学術集会において、優秀演題賞「次世代への挑戦賞」を受賞されました。

これまでのハンドセラピーをさらに発展させる知見が得られた演題に与えられる賞として贈られています。

優秀演題賞受賞にあたり

おめでとうございます



第35回ハンドセラピー学会学術集会において、「手根管開放術および母指運動指導が母指回内角度に与える効果」という内容で発表しました。その結果、幸運にも優秀演題賞（次世代への挑戦賞）を受賞することが出来ました。このような賞をいただけたのも、徳島県鳴門病院手の外科センターの日比野先生をはじめとする共同研究者の方々、日頃より臨床研究の指導をいただいております諸先輩方のお陰であり、心より御礼申し上げます。また、関連の病棟および整形外科外来の職員の皆様にも、深く感謝申し上げます。

手根管症候群とは、正中神経という手首の中を走行する神経が、周囲の組織から圧迫を受けることで生じる末梢神経疾患です。痺れや痛みが主症状ですが、進行すると、親指の筋肉が萎縮し、物をつまむ動作が困難になります。しかし、親指の運動は複雑であり、人差し指と向

かい合うような回転運動を簡便に測定することが困難でした。そこで、

日比野先生からの助言や、情報システム課の由岐さんによるプログラム設定の協力を得て、簡便な測定法を開発することができました。今後、手術とリハビリにより、親指の回転運動が改善している程度について、効果判定ができる可能性が示唆されました。今回の受賞は、これまでの臨床と研究の積み重ねによるものと考えており、皆様の協力と自己研鑽を継続する重要性を実感しました。

今後も、手の外科や様々な分野での研究に尽力し、諸先生方のご指導やご助力をいただきながら、少しでも患者様に還元できるよう、精進して参ります。



令和5年6月10日（土）

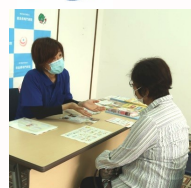
鳴門市の大道銀天街にて開催された100円商店街に、当院も看護師・保健師・理学療法士・管理栄養士による健康相談ブースを設け参加しました。

当院は令和元年以来の参加となりましたが、当日は商店街がとても賑わっており、当院のブースにも多くの方に足を運んでいただきました。

地域の方々と交流できたことで、地域に寄り添った医療の提供や地域貢献をすることができた貴重な時間となり、参加者一同嬉しく思っております。



管理栄養士による 栄養相談

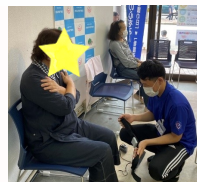


管理栄養士による栄養相談では、相談者の様々なお悩みに沿えるようにと、各種パンフレットを用意していました。

親身になって対応・アドバイスをしている姿が印象的でした。



理学療法士による 膝伸展筋力測定・握力測定



ミュータスF-1という筋力計と握力計を使い、筋力測定をしました。現在の自分の筋力を知ることによって今後の健康に対する意識を高めることができたのではないのでしょうか★



看護師による 脳年齢チェック・手洗いチェッカー



脳年齢チェックは、専用のタッチパネルを使用してゲーム感覚で測定ができ、手洗いチェッカーは、手洗い後にLEDライトを当てると洗い残しが分かります。

皆さん興味津々で体験されていました。

感謝状贈呈



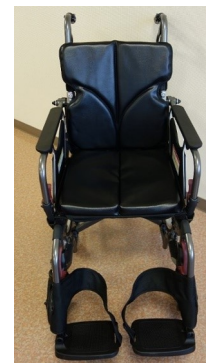
株式会社
阿波菱機販売 様

令和5年5月30日（火）感謝状贈呈式が行われました。

あわ りょうきはんばい

株式会社 阿波菱機販売 様が「地域応援債」を発行するにあたり、当院をご指定いただき、**介助用車椅子4台**を、5月29日（月）にお贈り下さいました。誠にありがとうございました。

今後、各診療科の外来はもちろん、地域包括ケア病棟などでも、利用させていただきます。



アームサポート、フットサポートは、レバー操作で簡単に動かせ、乗り降りがしやすくなっています。小回りも利いて、とても使いやすいです。

「地域応援債」とは？

今回ご寄贈頂く契機となりました、四国銀行様の「地域応援債」の制度とは、四国銀行様が受け取る手数料の一部で、防災用品・医療用品その他公共サービスでの利用に資する物品を購入し、地域を支える地方公共団体や医療機関などに寄贈する「私募債」と言われるものです。



ありがとうございました

「地域医療支援病院」の紹介率・逆紹介率

単位 (%)

診療科	4月		5月		6月	
	紹介率	逆紹介率	紹介率	逆紹介率	紹介率	逆紹介率
内科	87.5	241.7	87.3	217.5	86.7	228.3
循環器内科	100.0	271.4	85.7	178.6	100.0	144.4
小児科	61.5	61.5	68.8	25.0	83.3	11.1
外科	66.7	566.7	90.9	100.0	83.3	108.3
整形外科	98.8	96.5	97.0	124.0	94.9	72.6
形成外科	94.1	23.5	86.7	33.3	100.0	25.0
脳神経外科	52.4	185.7	63.2	236.8	37.5	293.8
皮膚科	42.9	0.0	85.7	35.7	46.2	7.7
泌尿器科	85.7	292.9	84.6	230.8	77.8	194.4
産婦人科	68.3	70.7	74.4	58.1	60.4	64.2
眼科	71.4	128.6	100.0	200.0	100.0	250.0
耳鼻咽喉科	83.3	16.7	100.0	150.0	60.0	60.0
放射線科	100.0	143.5	100.0	135.5	100.0	148.4
救急総合診療科	100.0	450.0	100.0	500.0	0.0	450.0
計	83.8	138.2	87.6	135.3	82.8	113.4

【地域医療支援病院紹介率基準】

- ① 紹介率が80%を上回ること
- ② 紹介率が65%を上回り、かつ逆紹介率が40%を上回ること
- ③ 紹介率が50%を上回り、かつ逆紹介率が70%を上回ること

令和5年6月 紹介患者件数

157医療機関より
541件ご紹介いただきました。



編集・発行元

地方独立行政法人徳島県鳴門病院
病院広報委員会 編集長 漆川 敬治
〒772-8503 徳島県鳴門市撫養町黒崎字小谷32
TEL 088-683-0011(代) FAX 088-683-1860

鳴門病院



ホームページもご覧下さい♪
<https://naruto-hsp.jp/>



受付時間 午前8:30～11:30

- ◆当院では全診療科で予約診療を行っております
- ◆診療科によっては受付時間が異なります

休 診 日 土・日・祝日及び年末年始

徳島県鳴門病院 予約センター

TEL 088-683-1857

予約センター受付時間(土・日・祝日・年末年始除く)

8:30 ~ 16:30

診療科名	月	火	水	木	金	備 考	
内 科	新患外来	中野 綾子	長樂 雅仁	三木 真理	日浅 由紀子	宮城 順子	
	一 診 (専門外来)	日浅 由紀子	藤本 浩史 午前(神経) 午後(検診2次)	中野 綾子 (血液)	三木 真理 (呼吸器)	山村 篤司郎	
	二 診 (専門外来)		西條 敦郎	宮城 順子 (消化器)	大学医師	長樂 雅仁	
	三 診	根岸 綾香	芳川 明奈	宮城 愛	中村 昌史	中野 綾子	
	四 診 (糖尿病内分泌)	藤中 雄一	藤中 雄一 糖尿病透析予防外来		藤中 雄一	藤中 雄一	
循環器内科	一 診	山崎 宙	根岸 佑典	大学医師	根岸 佑典	山崎 宙	
	二 診				ペースメーカー外来	腫瘍循環器 第1・3週 心臓血管外科 第2・4週	水曜日 常勤医は心臓加7検査治療 水曜日 大学医師の診察は午前中のみ
小 児 科	一 診	小川 由紀子	北村 明子	小川 由紀子	小川 由紀子	小川 由紀子	受付時間
	二 診	北村 明子		北村 明子	アレルギー外来新患 (市岡 隆男)	北村 明子	乳児健診(火) 13:30~15:00 アレルギー外来 (新患・木) 9:00~11:30 (木) 14:00~16:30 予防接種(水) 13:30~15:45
	午 後 (特殊外来)		乳児健診	予防接種	アレルギー外来 (市岡 隆男)		
外 科	一 診	大塚 敏広	松本 亮祐	坂東 儀昭	尾方 信也	坂東 儀昭	外来は午前中 毎日が手術予定日
	二 診	坂東 儀昭	尾方 信也	松本 亮祐	大塚 敏広		
整形外科	一 診 (初診)	平野 哲也	千川 隆志 (脊椎骨髄)	西殿 圭祐	岩目 敏幸	岩目 敏幸	《完全予約制》
	二 診 (再診)		遠見 達彦	岩目 敏幸	千川 隆志	平野 哲也	初めて整形外科の受診を希望される 方は、かかりつけ医からの紹介状が 必要となります
	三 診 (再診)		西殿 圭祐				※この一覽表は令和5年7月、8月 9月限定になります
	手の外科	日比野 直仁		日比野 直仁		日比野 直仁	
	午 後	検査・手術	検査・手術	検査・手術	検査・手術	検査・手術	
脳神経外科	午 前	阿川 昌仁	大畠 義憲	手術	大畠 義憲	阿川 昌仁	水曜日は手術予定日
	午 後	(ドック・検査)	(ドック・検査)		(ドック・検査)	(検査・手術)	
皮 膚 科	午 前	長江 哲夫	長江 哲夫	大学医師	長江 哲夫	長江 哲夫	木曜日 午後の受付 14:00~15:00
	午 後	(手術)	(手術)	(手術)	長江 哲夫		
泌尿器科	一 診	由良 健太郎	大学医師	由良 健太郎	小泉 貴裕	小泉 貴裕	二診は 10:00 診療開始 火曜日 一診は 9:00 診療開始
	二 診					由良 健太郎	
産婦人科	一 診	漆川 敬治	篠原 文香	山田 正代	漆川 敬治	篠原 文香	
	二 診 (10:30~)	山田 正代	漆川 敬治	篠原 文香	山田 正代		
	午 後	漆川 敬治	篠原 文香		山田 正代		
眼 科	午 前	谷 彰浩 (大学医師)		山田 将之 (大学医師)	仁木 昌徳 (大学医師)	大学医師	
	午 後	谷 彰浩 (大学医師)		山田 将之 (大学医師)	四宮 加容(第1週) 斜視・弱視外来 (大学医師)	大学医師	金曜日の診察は月2回 (第2週・最終週)
		検査	検査		仁木 昌徳 (大学医師)		
耳 鼻 科	午 前		大学医師		大学医師		
放射線科	午 前	山中 森晶 笹原 みほこ	山中 森晶 笹原 みほこ	山中 森晶 笹原 みほこ	山中 森晶 笹原 みほこ	山中 森晶 笹原 みほこ	治療は(火)(金)午前
	午 後	荒瀬 真紀			音見 暢一		
	放射線治療		川中 崇			川中 崇	
形成外科	午 前	山野 雅弘	山野 雅弘	福永 豊	山野 雅弘	福永 豊	
	午 後	手術	手術	手術	手術	手術	
救急・総合診療科	午前・午後	奥村 澄枝	奥村 澄枝	奥村 澄枝	奥村 澄枝	奥村 澄枝	
緩和ケア	午 後	山村 篤司郎					14:00~16:00

※担当医は変更となる場合がありますのでご了承ください